



静大同窓会

沼津支部だより

令和4年10月6日
静岡大学教育学部同窓会
沼津支部

様々な変化



沼津支部長 芝 厚



本年6月18日、県教育会館において定期総会が開かれました。昨年度は新型コロナの影響で書面開催となり、担当の賀茂・東豆支部が二年越しに準備してきた総会です。当初は熱海MOA美術館にて、静岡大学の稲垣栄洋教授の講演を予定していたそうです。また、昨年は熱海土石流災害が生じるなど、様々な変化に応じてようやく開催されたことが分かりました。

総会の冒頭「開会のことば」として東豆支部の佐々木誠理事が、稲垣栄洋教授の著書「たたかう植物」から、「雑草の種子は、他の植物とは異なり土の中に光が当たると発芽が始まるそうです。私たちの役割は、このように土に手を入れて光を当てるこ

とです。」と引用されました。私は「なぜ、雑草は種子に光が当たると発芽するのか?」という疑問を持ち帰りました。後日、その本を読んでみると、「光が差し込んだということは、人間が草取りをして、まわりのライバルとなる植物がなくなったことを示す合図なので、ここをチャンスととらえて、我先にと芽を出す。」とありました。雑草は生き残りをかけて、光があたるという変化に敏感に対応していたのです。

静岡大学も、浜松医科大学との統合・再編の動きや「グローバル共創科学部(仮称)」の設置など大きな変化の時を迎えているようです。私たち沼津支部も会の目的を念頭に置きつつ、様々な変化に応じて取り組んでまいります。今後とも皆様の御協力の程よろしくお願いいたします。

令和4年度 支部役員

県 理 事	大川 義明 倉澤 眞澄	O B 代議員	芝 厚、唐國宏章 室伏清文、森 雅宏	現 職 代議員	横山尚博、藤曲明子 後藤 聡、西之園由貴
支部長：芝 厚／副支部長：唐國宏章／事務局長：室伏清文／事務局次長：齋藤匡洋／顧問：森 雅宏					

地区委員	第一校区	高安 良子	片 浜 地 区	田村 悦子	大 平 地 区	武井 恵子
	第二校区	鈴木 康子	金 岡 地 区	中山 剛之	原 地 区	小河富美雄
	第三校区	川口貴美子		太田 延良	浮 島 地 区	加藤 勉
		小田美代子	大 岡 地 区	石井 泰子	清 水 町 地 区	雲下 恵子
	第四校区	萩原 三男		森田三千代	三 島 地 区	遠藤理津子
第五校区	川口 幸子 望月まゆみ	静 浦 地 区	青木進一郎	長 泉 地 区	渡辺 忍 渡邊 高子	
		愛 鷹 地 区	高村 光			

令和3年度 沼津支部 会計報告 令和3年4月1日～令和4年3月31日

収入		支出		残高
前年度繰越金	267,169	通信費(送料、切手、はがき他)	22,440	363,280
会費還元金	101,640	文具、印刷紙	8,431	
本部より助成金	60,000	会議費(前・後期役員会)	16,660	
預金金利	2	会館使用登録料	18,000	
	428,811		65,531	

会費納入(県本部)

現職会員：131人×1,000円=131,000	退職会員：10人×10,000円=100,000	合計：231,000
--------------------------	--------------------------	------------



門池小学校に赴任して、早くも半年が過ぎようとしています。4月の最初は慣れないことが多くとても不安でしたが、あたたかい職場に恵まれて、先生方の優しさに助けられながら日々過ごしています。

この5か月間、日々の授業や学級づくり、運動会などの学校行事や委員会活動など、たくさんを経験しました。

運動会では、子供たちが一生懸命競技をしたり応援したりする姿にとっても感動しました。日々の授業では、まだまだ上手くいくことの方が少ないですが、子供たちから、「先生、わかった!」「もっと授業やりたかった。」「楽しかった!」などのつぶやきが出た時にはとても嬉しい気持ちになりました。

まだまだ先生方に助けてもらってばかりですが、いつか大好きな周りの先生方に恩返しができるように、これからも笑顔を忘れずに頑張っていきます。

門池小学校 山田 菜美



子供の頃から憧れていた小学校の教員になって4ヶ月以上がたちました。

4月や5月は、慣れないことが多くしんどいと感じることが多かったのですが、先生方がやさしく声をかけてくださり、1学期を終えることができました。

私は、2学期に授業準備に力をいれたいと思っています。特に、工夫したい点は授業で使う教材についてです。教員が授業で提示する教材によって、授業の展開が良くも悪くも大きく変わると感じています。それぞれの授業において、児童に身につけさせたい資質・能力を意識して、授業の展開を考え、教材の準備をしたいと思っています。また、児童にとって身近な教材を選び、

児童1人1人が、学習課題や問いについて、自分のこととして捉えることできるような授業を目指したいです。

門池小学校 齋藤 大斗



本年度から初任者として大岡南小学校に配属されました、山田晃菜です。

昨年度まで、部活やバイト、大学と、あまちゃんの大学生生活をしてきたところからの社会人1年目となりました。本当に、生活の全てがガラッと変わり、4月から今日まで、毎日が新しいことの連続です。日々、沢山の先生方に教え、助けていただいています。

そんな中、先日、自身の所属していた、静大女子バスケット部の応援に行きました。後輩たちの雄姿に、とても感動しましたが、自分はその中にはもう戻れない、という少しのさみしさで胸が詰まりました。ただ、今自分はまだもっと貴重な、子供たちの成長の瞬間に向き合う機会を与えていただいていると思うので、今自分がすべきことを、精一杯頑張りたいと思います。

大岡南小学校 山田 晃菜

先生方、子どもたちに助けられた1学期



4月、期待と不安を抱えながら第五中学校に着任し、あっという間に4ヶ月が経ちました。一日一日が本当に濃く、日々がせわしなく過ぎていきました。何もかもが初めての連続で、手探りの中進んでいくような毎日でしたが、周囲の先生方に助けられ、なんとか1学期を乗り越えることができました。また、子どもたちの笑顔や掛けてくれる言葉に何度も助けられました。自分の至らなさばかりが見つかり、心がくじけそうになっても、元気な子どもたちと会うと自然とこちらも元気になり、もう少し頑張ろうと思うこ

と

とができました。

これからは、少しでも成長できるように、周囲の先生や子どもたちから様々なことを吸収していきたいと思います。

第五中学校 鳥居 優理香



教室の前に立ち、生徒と初めて顔を合わせてから4ヶ月。たくさん失敗し、悩むことも多くありましたが、生徒と共に成長し、未来をつくることのできる教員という職業に日々やりがいを感じています。

この4ヶ月間、特に自分が生徒と関わる中で大切にしてきたことは、「全力で」と「笑顔で」の2つです。生徒一人一人の課題に「全力で」向き合うこと、忙しくても楽しく学べる授業づくりに「全力で」取り組むことを意識してきました。また、毎日「笑顔で」生徒と関わることで、温かい学級や授業の雰囲気づくりを目指しています。1学期は自分のことで精一杯だった部分が多かったため、2学期は周囲の先生の力に少しでもなれるように自分のよさを伸ばしたり、生徒の表情や変化を敏感に読み取ったりすることを意識していきたいと思います。

大岡中学校 西田 葵

同窓会アンケート（令和4年7月実施、沼津支部分集計）

※ アンケートは20～40代の会員に実施され、沼津支部では87人から回答をいただきました。

- 1 静岡大学教育学部同窓会では、本部及び支部が様々な事業を実施しております。どんな活動に参加したことがありますか。

同窓会主催の教員採用試験事前面接指導	18	支部主催の懇親会など	0	同窓会誌「おおや」の閲覧	48
大学への支援活動・キャンパスフェスタに協力	3	支部で発行の支部だよりへの執筆など	3	同窓会誌「おおや」の執筆（会員だより・実践記録等）	4
支部主催の研修会・講習会など	0	同窓会総会への参加やお手伝い	0	学校内での教育学部同窓会担当	8

- 2 あなたは教育学部同窓会ホームページがあることをご存じですか。

見たことがある	7	知っているが見たことはない	17	知らない	63
---------	---	---------------	----	------	----

- 3 あなたは、同窓会にどのような活動を期待しますか。また、同窓会活動に対するご意見や「おおや」で取り上げたいテーマをご記入ください。（※回答は抜粋）

<p>【20代】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教採に向けての面接練習では大変勉強になり、励ましていただき有難かった。今後もぜひ続けて欲しい。（4人） ・教員同士をつなぐような活動を期待します。 ・教育学部なので、現役の先生方が使っている教材や授業の工夫などを紹介して欲しい。 ・教員生活に役立つ研修会や講習会があれば参加したいと思います。 ・同窓会員の活躍をもっと見たい。 ・教育活動の参考となるようなテーマを取り上げて欲しい。 ・どのような活動があるのかほとんど知らないの、「おおや」を読んでいます。 ・静大出身の先生がどの学校で働いているのかわかるとありがたい。 ・同窓会主催の集まりなどについて、お知らせをのせたいです。 	<p>【30代】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡大学における教育関係の研究等について、学べるものがあれば学びたいです。 ・いつもありがとうございます。卒業後もつながりを感じることができ活動感謝します。 ・校内で誰が静大出身なのか把握できていません。お互いに分かれば話もできるのと思います。 ・途中から終身会員にはなれないとのこと。その制度がなかった先生方から不公平の話をききます。システムとしておかしいのではないのでしょうか。 ・「おおや」は毎回楽しみにしています。同じ大学の先輩や後輩が活躍している様子がわかり自分も頑張ろうと思えます。 ・同窓会誌を楽しく読ませていただいております。従来通りで良いと思います。 	<p>【40代】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今の大学生のプラスになるような活動をしてほしい。コロナ禍の学生の少しでも助けになるようなこと。 ・オンライン参加できる講演会。 ・HPを訪ねましたが、特に有益と感じる情報には出会えませんでした。 ・情報が更新されればHPを見る機会も増えると思う。 ・教員になってから毎年1000円集金されていますが、正直還元された感じが一度もありません。 ・終身会費制にしてほしいです。 ・全く興味を持っていません。会報はネット公開にして、紙媒体は希望する人だけに送ればよい。 ・同窓会誌で、いろんな方の意見記事を読むことができありがたい。 ・今の大学の様子も知りたい。 ・学校現場で働く以外の声を聞きたい。卒業生の近況や、学校現場の状況を知る機会となれば有難い。
---	--	--



New Face?



新規退職会員

技術・家庭科全国大会鋭意準備中



技術科教員として教科研修を思い返すと、経験浅き頃は市内の先輩教員の声掛けに応じて土曜日の午後や夜に開かれる研修会に参加し、そこに集まる同世代が開発した教材や指導の工夫に感心させられてばかりいました。そして、有難くその手法を参考にし、教材の魅力を子供たちに伝えていたように思います。

当時、市内の全中学校に技術科教員がおりましたが、現在、正規教員配置校は半数になりました。数は少ないですが、静大同窓生は2/3を占める驚きの存在感です。

この少数精鋭の沼教振技術科部会は、家庭科とともに令和五年度の全国大会開催地区として、実行委員会が中心となって鋭意準備中です。どうぞ、ご支援、労いのほど、よろしく申し上げます。

鈴木 誠



私には、楽しみにしている同窓会が、二つあります。

一つは、苦楽を共にした高校剣道部の同窓会。辛い思いをした1年時、インターハイ地区予選で敗退し悔しい思いをした3年時などを肴にした思い出話と、それぞれの人生を歩んできた現状で盛り上がります。

もう一つは、鳴門教育大学同窓会静岡県支部の総会・講演会・情報交換会。1年1回ですが、喫緊の教育課題(今年は教育現

場における LGBTQ+についての講演)や最新の研究成果に直接触れるだけでなく、情報交換会で地区や年代を超えていろいろな方と話すことができ、刺激を受けたり、ネットワークを広げたりすることができます。

さて、静岡大学同窓会は、どうでしょう。退職を機に、その存在について考えてみたいと思います。

勝又昭洋

よき先輩・同僚との出会いに感謝



38年間の教職生活を終え、今は肩の荷が軽くなったように感じています。

昭和59年3月静岡大学を卒業し、幸運にも4月から自分の母校である沼津市立開北小学校で、教師としての第一歩を踏み出すことができました。開北小での3年間は、今思うと「よく教師を続けてこられたな」というくらい失敗の連続でした。

当時、指導で悩んでいた私に、学年主任の先生が、よくかけてくださった言葉が、「(子どもの話を)最後まで聴く」と「(自分の)気持ちを伝える」でした。教師1年目にいただいたアドバイスが、教師を続けていく上での私の信条となりました。

それ以降も、多くの先輩・同僚の皆様から力になる言葉をたくさんかけていただきました。人に恵まれた38年間でした。教職を通して出逢えた皆様へ、心から感謝しています。

杉本雅弘

デュッセルドルフにある日本と、日本人学校での取組



中田 朗弘(H29年度末退職)

在外教育施設(海外に日本人学校・補習授業校)へのシニア派遣という制度がある。私は、退職後ドイツのデュッセルドルフ日本人学校に派遣されることになった。

デュッセルドルフには日本がいっぱいだった。周辺の国内外の日本人が日本食や日本の物品を買いにやってくる町である。

千葉県と姉妹都市関係を結び、私がいた時に締結されたらしく、当時の森田健作県

知事が来独し、レセプションに招待された。森田知事は市長に対し「ダンクシェン」しか言わなかった。もう少し丁寧な「ありがとう」は「フィーレンダंक」と教えてあげたかった。



年に一度、日本デー(Japan-Tag)があり、アルトシュタットという地域が、不思議な浴衣や着物のようなものを着たドイツ人やいろいろな国の人たち、そしてアニメのコスプレをした人でいっぱいになる。約60万人の人が集まるイベントである。



デュッセルドルフ日本人学校からもいろいろな形で参加した。ストリートサッカーに4年生のチームが出場したがドイツは小学生からレベルが高かった。折り紙のワークショップはとても人気があった。その他日本の様々な団体が出演するステージがあり、合唱部や吹奏楽部が歌と演奏を披露した。夜は、日本の花火師を呼んでの日本の花火大会が行われた。日本人学校の校長の特権で、市庁舎で行われるレセプションに招待されるので特等席で花火を見ることができた。

このイベントを経験して感じたことは「海外の人たちの日本のイメージとはアニメと日本食」これだけ…。日本人が営む日本の本が買える本屋はいつも日本人以外の人でいっぱい。日本食が食べられる飲食店は寿司屋ラーメン屋を筆頭に行列を作っている店がたくさんあった。日本以外の国の人たちが寿司を食べているところを見

かけると必ず「それ、醤油つけすぎだろ」と思った。

私は、3つ目を「日本の授業」にしたいという夢を持ち、日本人学校の授業改善に取り組んだ。

全国から集まってくる派遣教師や現地採用の教師が思い思いの授業をしている状態だったので、デュッセルドルフ日本人学校の授業理念を具体的に打ち出し、研修体制を整えた。互いに授業を観合う機会を増やし、参観後には必ずリフレクションを行う習慣が定着してきた。デュッセルドルフ日本人学校は近くのギムナジウムと姉妹校関係を結んで40年近くになるので、そこの相互授業参観も行い、ギムナジウムの校長とも授業について語る機会(もちろん通訳付きで)を何回か持つことができた。その際、授業理念には賛同得ることができた。近隣のインターナショナルスクールとも交流

があり、授業を見せてもらうこともあった。保護者にも授業理念を繰り返し説明し、何とか理解を得た。そして、



父母会にお願いし「校長の落語独演会」を2年続けて開催してもらい、その中に授業の話も盛り込み、理解を深めてもらった。

2年間は順調であった。3年目、コロナが…。夢半ばで2021年3月帰国した。

例年の活動

月	県	沼津支部	事務局
4		三役会①	
5	第1回理事会	同窓会員及び担当者名報告依頼	
6	教育学部同窓会総会	三役会②	
7	第1回支部長事務局長会	前期役員会・三役会③	
8	「おおや」発行		
9		三役会④、三役会⑤	
10		後期役員会・三役会⑥・役員会	支部だより発行
11		沼津支部研修会	
12		三役会⑦	会費を本部に送金
1	第3回理事会		
2	第2回支部長・事務局長会	三役会⑧	
3		三役会⑨・役員会	支部選出理事、代議員報告

静岡大学教育学部同窓会 沼津支部

〒410-0806 沼津市本字丸子町 752-11 沼津教育会館内